

林田大庄屋旧三木家住宅公開15周年記念

特別企画

渡辺うめ農民人形展

おせみちの言

題字：綿貫 墨石

心のふるさと

—うめさんが残したかったもの—

日暮れ時

なれた子守りは背があたたかい。
可愛い弟を背に、
母を待つ時間のたのしさ。



平成十年制作（一九九八）九十一歳

明石市 特別養護老人ホーム恵泉所蔵

令和7年

9.26(金)～10.20(月)

公開日：金・土・日・月・祝

公開時間：10:00～16:00

(入館は15:30まで)

兵庫県指定重要有形文化財

林田大庄屋旧三木家住宅

〒679-4203 姫路市林田町中構74

<https://npo-shinpoohayashida.net/>

三木家入館料

一般310円・高大210円・小中100円

※姫路市高齢者福祉優待カード・どんぐりカード・障がい者手帳等をご利用いただけます。

お問い合わせ
〈公開日のみ対応〉

TEL.079-261-2338



HP



Instagram

ひやく、
日役のひとひと

農道や水路、
行政の手のとどかないところを、
自分たち共同で護つて仕事をする。
やれやれとなやみも隠し、笑顔で一服。



平成八年制作（一九九六）八九歳
加古郡播磨町 野添ふるさと館所蔵



昭和60年制作（1985）78歳
朝来市 和田山郷土歴史館所蔵



昭和60年制作（1985）78歳
養父市八鹿町 宗恩寺所蔵

収穫

刈った稲束を稲木場に運ぶ。
豊作の年、稲束の重さにしりもち。
うれしい悲鳴に思わず手を貸す。



渡辺うめ

「あんなに長い間大事にしてきた
農民の日常生活がこんな簡単に
忘れ去られてよいものでしょうか。
あの時代の人方を忘れてはすまない
その思いだけで
農民の人形をつくっています」
リアルに徹するからこそ
本当のものが伝わるのよ。
この表情だって
私が勝手につくったのではない。
お百姓のおじいさんが
いい顔しているから
その通りに作っただけ」

渡辺うめ略歴

- | | | |
|-------|--------|---|
| 明治40年 | (1907) | 3月23日青森県青森市に生まれる |
| 昭和2年 | (1927) | 北海道大学医学部付属病院看護法講習科卒業 |
| 昭和10年 | (1935) | 東京市麻布区南山小学校看護婦になる |
| 昭和12年 | (1937) | 小学校教諭の渡辺武一と結婚 |
| 昭和15年 | (1940) | 第10回童宝美術展「女中にきた子」優秀賞 |
| 昭和19年 | (1944) | 戦争のため夫の郷里兵庫県八鹿町に移る |
| 平成2年 | (1990) | 兵庫県としみの賞 |
| 平成7年 | (1995) | 兵庫県文化功労賞 |
| 平成8年 | (1996) | 「あぜみちのうた」暮しの手帖社発行
「微子の部屋」朝日テレビに出演 |
| 平成9年 | (1997) | 第51回神戸新聞文化賞 |
| 平成14年 | (2002) | 兵庫県立歴史博物館
「あぜみちの詩 一渡辺うめの人形たち」企画展 |
| 平成15年 | (2003) | 横浜人形の家
「あぜみちの詩 一渡辺うめ創作人形展」企画展 |
| 平成16年 | (2004) | 明石市立文化博物館
「渡辺うめ人形展 一あぜみちの詩」企画展 |
| 平成18年 | (2006) | あさご芸術の森美術館
「あぜみちの詩・渡辺うめ展」企画展 |
| 平成19年 | (2007) | 明石市立文化博物館
「祝 百寿 渡辺うめ人形展」企画展 |
| 平成22年 | (2010) | 姫路市書写の里美術工芸館
「渡辺うめ農民人形展」春季特別展示 |
| 平成25年 | (2013) | 赤穂市立有年考古館「渡辺うめ農民人形展」特別展 |
| 平成26年 | (2014) | 林田大庄屋旧三木家住宅竣工5周年記念
渡辺うめ人形展「あぜみちの詩」特別企画
9月16日、特別養護老人ホーム恵泉にて永眠 107歳 |

渡辺うめ農民人形展開催記念トーク ※参加費無料（別途入館料必要）

「心のふるさと 一うめさんが残したかったもの一」

令和7年

9.26（金）11:00～12:00

会場 林田大庄屋旧三木家住宅主屋

講師 石野真菜さん（渡辺うめさんのご長女）

吉田ふみゑさん（渡辺うめ人形友の会代表）

主催：姫路市教育委員会 企画：NPO法人新風林田 後援：兵庫県 神戸新聞 協力：林田・伊勢地区連合自治会 林田地域振興組合